

報道関係各位

試験導入から本格展開へ!京都生協の新たなリサイクルチャレンジ 透明容器・透明ふたのリサイクル回収を コープ 醍醐石田で開始します

京都生活協同組合(以下、京都生協)は、循環型社会の実現を目指し、2025 年 10 月 21 日(火)より「コープ醍醐石田」にて透明容器・透明ふたのリサイクル回収をはじめます。

回収品は、店舗の総菜や水産売場で使用されるリサイクル製品『エコトレー』として再生されます。

この取り組みは、2024 年度 2 店舗で試験導入した後、2025 年 3 月より店舗の拡大に取り組んでいます。組合員からの支持と、適正な運営協力のおかげもあり、リサイクル回収率は増加傾向に。

つきましては、何卒メディアでもお知らせいただきたく、ご案内申し上げます。

■実績経過

期間	導入店舗	回収量	回収量	月間平均回収量
		/年間	/月間平均	/1 店舗あたり
24年6月	コープながおか			
~25年3月	コープ山科新十条	8 2 3 k g	8 2 k g	約40kg
25年4月	上記2店舗+			
~9月	コープにしがも	1430kg	2 3 8 k g	約50kg
	コープさがの			

■リサイクルの適合率※

試験導入期間 24年6月~10月の結果 適合率は約78%

(総回収量 762.4 kg/リサイクル適合 593.2 kg)

※リサイクルの適合率とは

回収品のうち「再資源化に回せる正しい分別品」が占める割合を示す指標。

値が高いほど異物混入が少なく、リサイクル工程に適したごみが集まっていることを意味します。

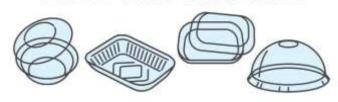


コープ醍醐石田での 透明容器・ふたリサイクルの詳細

- ■回収開始日 2025年10月21日(火)~
- ■回収品目について

回収できるもの

透明容器の本体・透明ふた、 お刺身、お寿司、お弁当、総菜容器の透明ふた



回収できないもの







卵パック

食品容器以外のもの 印刷されている容器



ブリンやゼリー等の 硬い容器



全面にシールが 貼ってある容器



色の付いている容器、 汚れている容器

当店のリサイクルコーナーで回収できないものは、お持ち帰りいただき。 市町村の回収ルールに沿ってお出しください。

■回収方法

- 1. 容器を洗浄し、テープやラップを取り除く。
- 2. 充分に乾燥させる。
- 3. 店舗内リサイクルコーナーの専用回収ボックスにいれる。



■透明容器・ふたリサイクル実施店舗

- コープ醍醐石田
- コープながおか、コープ山科新十条(2024年度)
- コープにしがも、コープさがの(2025年3月)
- ※卵パックなどその他リサイクルは全店舗で対応中。

「透明容器・ふた」に関するリサイクルは、上記店舗のみ実施。

[ご取材、新聞掲載に関するお問い合わせ窓口]

京都生活協同組合

サステナビリティ推進部 広報

TEL: 075-672-6304 WEB: https://www.kyoto.coop/

本部住所 〒601-8382 京都市南区吉祥院石原上川原町 1-2

組合員数 57万人(2024年3月現在) 総事業高 842億円(2024年度実績)

店舗数18 店舗支部数10 支部